表４　平成28／29年の備蓄運営

（単位：万トン）

平成28年６月末備蓄量	A	91
平成28年産米買入契約数量	B	22.5
平成28／29年非主食用販売量	C	14.5～22.5
平成29年６月末備蓄量	D＝A＋B－C	91～99

第４　米穀の輸入数量及びその種類別の数量に関する事項

我が国は、平成７年度からガット・ウルグァイ・ラウンド農業合意に基づくミニマム・アクセス米の輸入を実施しており、この輸入は、「ガット・ウルグァイ・ラウンド農業合意の実施に伴う農業施策に関する基本方針」（平成５年12月17日閣議了解）の趣旨を踏まえつつ、輸出国の輸出余力、国際相場等を勘案しながら適切に行うこととしています。

１　平成27会計年度の輸入状況

平成27会計年度においては、平成27年３月の基本指針第４に基づき、77万玄米トン（うちＳＢＳ（売買同時契約）方式による輸入10万トン）の輸入を実施すべく、順次買い付けを行い、その結果、全量（ＳＢＳは３万トン）を買い付けました。

２　平成28会計年度の輸入方針

平成28会計年度の輸入予定数量については、平成28年３月の基本指針に基づき、ＷＴＯ農業交渉において新たな合意ができるまではミニマム・アクセス数量は平成12年度の水準が維持されることから、年間77万玄米トンとします。

ＳＢＳ方式による輸入については、予定数量を年間10万トンとします。

登録電子海図情報表示装置講習の登録に関する公示

船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則（昭和二十六年運輸省令第九十一号）第四条の五の規定により次の電子海図情報表示装置講習を登録したので、同規則第四条の二十二第一号の規定により、公示する。

平成二十八年八月十六日　　国土交通大臣　石井　啓一

(一)　登録年月日　平成二十八年七月二十七日

(二)　登録番号　第十号

(三)　登録電子海図情報表示装置講習実施機関の名称

国立研究開発法人水産研究・教育機構　水産大学校

(四)　住所　山口県下関市永田本町二丁目７番１号

(五)　登録電子海図情報表示装置講習事務を行う事務所の名称及び所在地

国立研究開発法人水産研究・教育機構　水産大学校

山口県下関市永田本町二丁目７番１号

四国地方整備局公示

電線共同溝の整備等に関する特別措置法（平成７年法律第39号）第３条第１項の規定に基づき電線共同溝を整備すべき道路を指定したので、同条第４項の規定に基づき次のとおり公示する。

平成28年８月16日　　四国地方整備局長　名波　義昭

道路の種類	路線名	区間
一般国道	33号	高知市旭町一丁目字堂ノ西39番３から同市旭町一丁目字下中田49番２までの上り線

経　　済

平成28年６月中国際収支状況（速報）

財　務　省

（単位：億円、％）

項目	６月	前月	前年同月
貿易・サービス収支	5,960	1,574	－742
（対前年同月比）	（　—）	（311.7）	（－90.3）
貿易収支	7,636	399	1,227
（対前年同月比）	（522.4）	（　—）	（　—）
輸出	58,341	50,456	64,727
（対前年同月比）	（－9.9）	（－11.9）	（6.0）
輸入	50,705	50,057	63,500
（対前年同月比）	（－20.2）	（－13.4）	（－4.7）
サービス収支	－1,676	1,174	－1,969
（対前年同月比）	（－14.9）	（35.1）	（－7.4）
第一次所得収支	4,175	18,982	6,426
（対前年同月比）	（－35.0）	（－5.3）	（1.5）
第二次所得収支	－391	－2,465	－275
（対前年同月比）	（42.4）	（30.3）	（－44.6）
経常収支	9,744	18,091	5,410
（対前年同月比）	（80.1）	（－2.4）	（　—）
資本移転等収支	－87	－80	－113
直接投資	3,375	5,756	6,598
証券投資	30,144	66,782	40,414
金融派生商品	－3,921	－2,861	4,703
その他投資	－12,461	－30,760	－51,142
外貨準備	－2,659	2,077	847
金融収支	14,478	40,994	1,420
誤差脱漏	4,821	22,983	－3,877

（備考）①　四捨五入のため、合計に合わないことがある。

②　金融収支の符号は、＋は純資産（資産－負債）の増加、－は同減少を示す。

平成28年上半期中国際収支状況（速報）

財　務　省

（単位：億円、％）

項目	平成28年上半期	前期	前年同期
貿易・サービス収支	21,441	－9,985	－13,087
（対前年同期比）	（　—）	（－82.7）	（－83.1）
貿易収支	23,540	－2,535	－3,754
（対前年同期比）	（　—）	（－94.0）	（－94.0）
輸出	338,214	373,525	379,128
（対前年同期比）	（－10.8）	（－2.7）	（6.2）
輸入	314,674	376,059	382,882
（対前年同期比）	（－17.8）	（－11.7）	（－8.7）
サービス収支	－2,099	－7,451	－9,333
（対前年同期比）	（－77.5）	（－52.4）	（－36.5）